

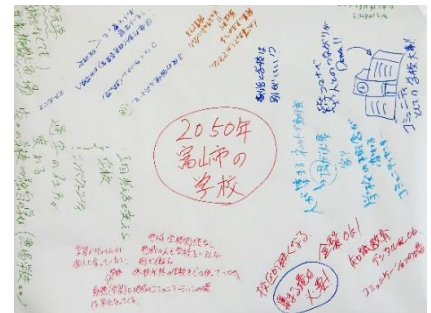
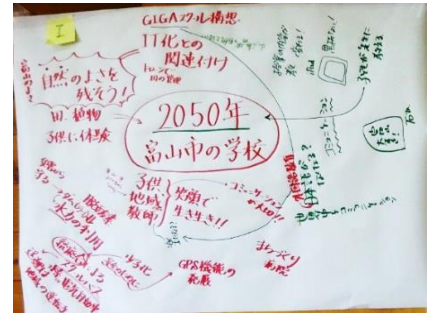
子どもと学校、地域の未来を育むワークショップの開催結果について

[学校再編推進課]

◆実施概要

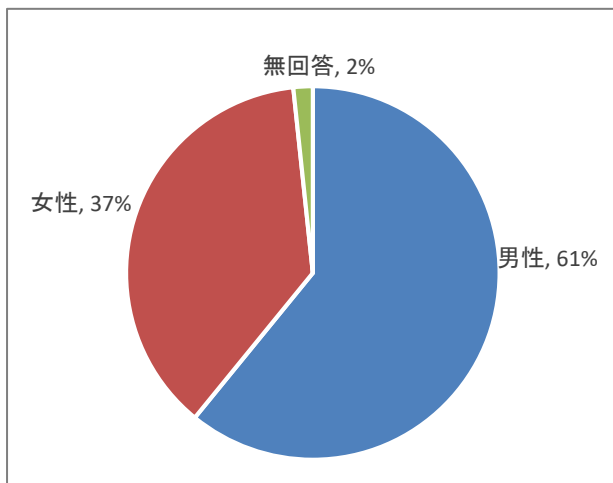
回	日時	場所	参加人数
第1回	2021/7/11 (日) 9:30 - 12:00	大沢野生涯学習センター大ホール	44名
第2回	2021/7/18 (日) 9:30 - 12:00	神保地区コミュニティセンター多目的ホール	46名
第3回	2021/7/25 (日) 9:30 - 12:00	サンシップとやま福祉ホール	35名
第4回	2021/7/31 (土) 9:30 - 12:00	岩瀬カナル会館大ホール	33名
第5回	2021/8/8 (日) 9:30 - 12:00	呉羽会館集会ホール	30名
			計 188名

◆ワークショップの様子・市民からのアイデア（一部）

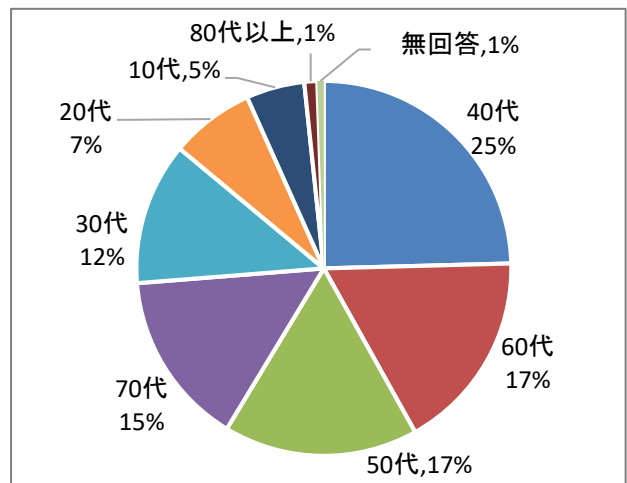


◆第1回～第5回アンケート結果 (N=179)

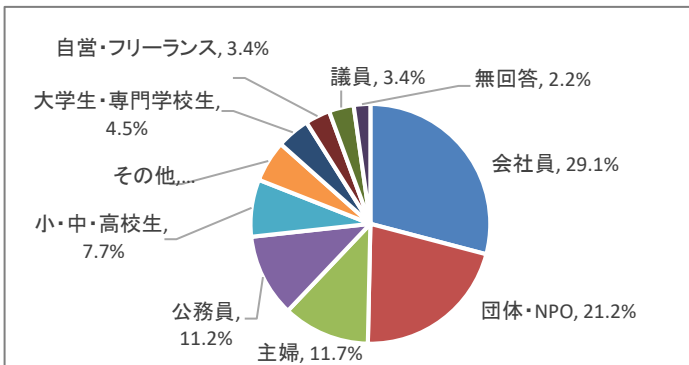
性別



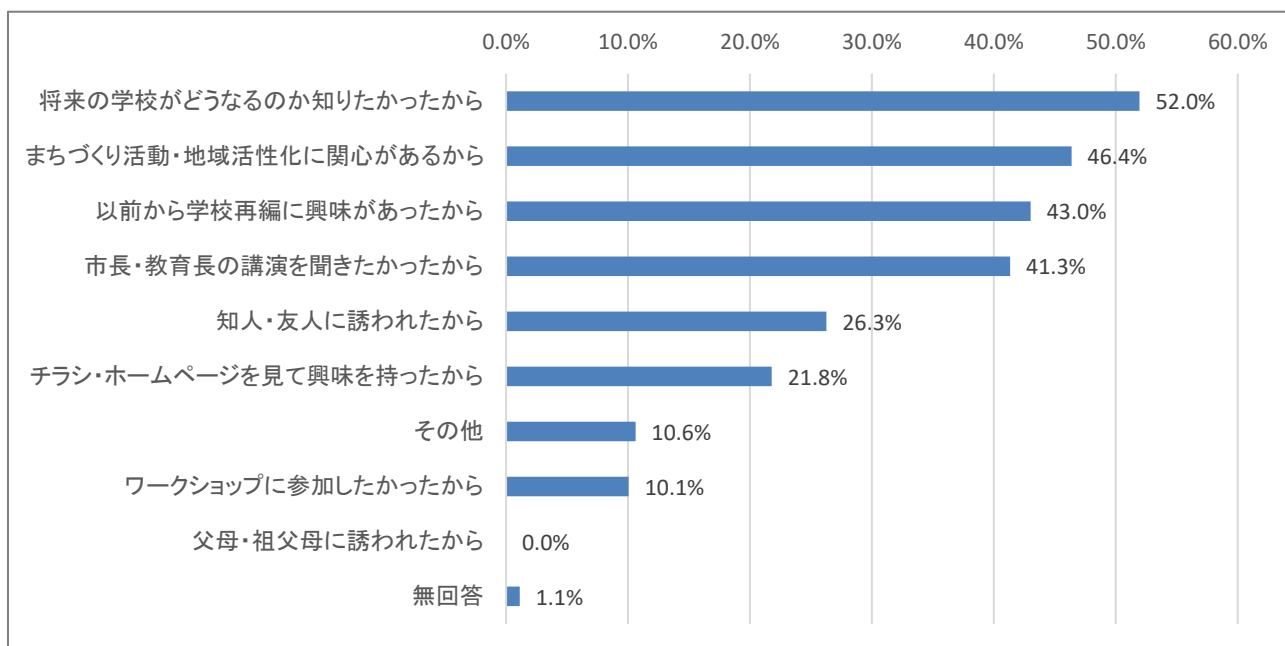
年齢



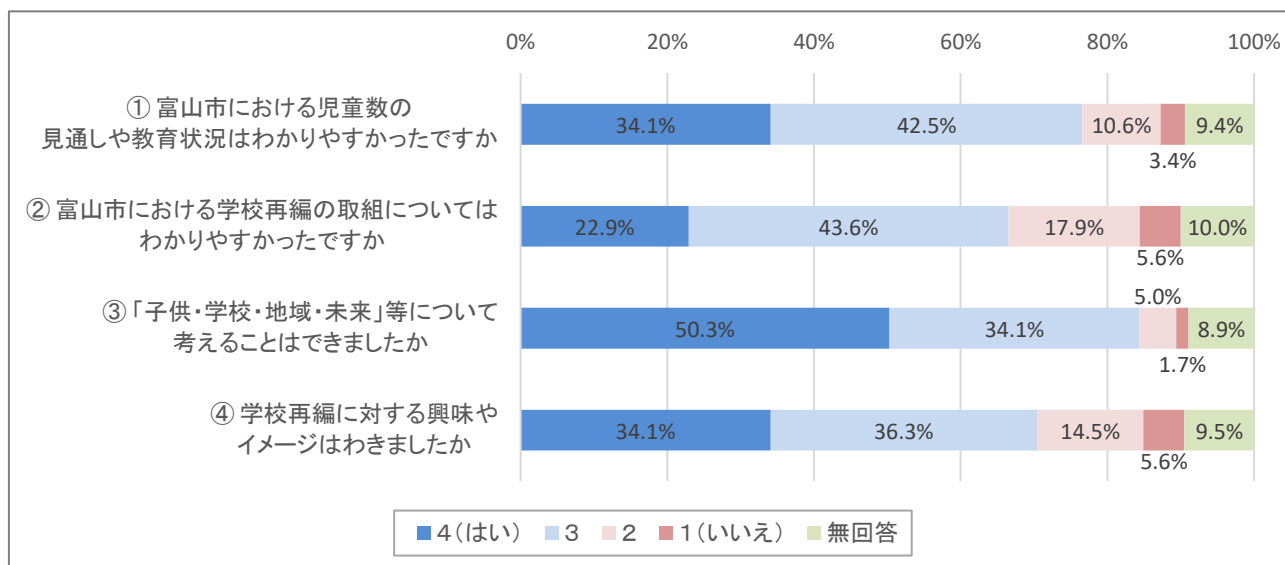
所属



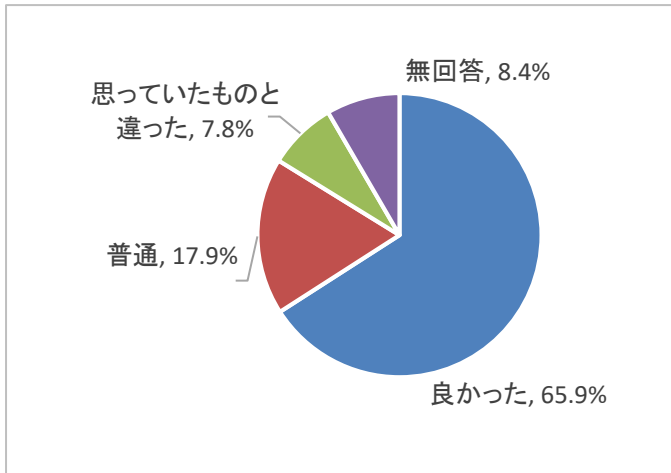
ワークショップに応募した理由（複数回答可）



ワークショップから得られたこと



ワークショップの満足度



感想等（抜粋）

- ・様々な視点からの考え方を知ることができた。
- ・他地域の方々と色々な意見が出し合えて良かった。
- ・学校教育に地域がどのようにかわり、協力していけるか、ヒントが得られた。
- ・地域にとって大きな存在。今までにない新しい在り方、考え方で再編してほしいと思います。
- ・25年後には大きく学校の概念が変わっていると思う。富山市として、変化に対応できるのだろうか。
- ・予測困難な時代に必要な子ども（大人）の資質・能力は何なのか考えた再編であってほしい。
- ・官民協働富山モデルを作って、全国に発信したい。
- ・もし統合した場合の学校の跡地の利用方法を知りたい。
- ・統合したとしても、学校がなくなった地域の衰退をストップするために行政との協力が必要。
- ・せっかく校舎を耐震化したのだから活用するべき。
- ・学校と地域文化を活かした小規模学校を残してほしい。
- ・地域の特色を活かし、様々な世代が集える場として、イメージすることができました。

◆意見等の学校再編計画への活用

学校再編計画策定にあたっては、幅広い意見を聴取することが重要であることから、本ワークショップで市民の方からいただいた意見・アイデアは、将来の富山・学校を想起させるイメージイラストとして整理・周知するほか、学校再編計画の策定にあたって活用する予定である。

